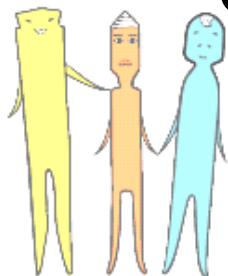


考古博の年中行事

再現！！

古代のまじない



—ひとがた流し—

今から千數百年もむかしのこと・・・

古代では自然災害や疫病は「罪」や「ケガレ」によって起こると信じられていました。人々は災いから逃れるために、それを人形（ひとがた）に移し、水に流しました。

古代のまじない - ひとがた流し - を考古博物館が再現します。どうぞ、ご参加ください。



疫病神（やくびょうがみ）

いっしょに「ひとがた」をつくって、
悪い者を追い払おう！

【場 所】 兵庫県立考古博物館 講堂
および、前庭

【日 時】 平成23年6月25日（土）
13:30～14:30

先着100名様まで

【プログラム】

- 13:30～ 講座「ひとがたって何？」（講堂）
- 13:50～ ひとがた作り、ひとがたの儀式の再現（講堂）
- 14:15～ 祓（はらえ）の儀式再現（博物館の前庭）

参加無料

受付時間 13:00～
受付場所 考古博物館 講堂前

お問い合わせ：兵庫県立考古博物館
学習支援課 079-437-5564

主催：兵庫県立考古博物館 協力：考古倶楽部・日岡神社